



2018年12月25日

各 位

会 社 名 株式会社セイヨー
代表者名 代表取締役社長 飯塚 周一
(コード番号2872 東証第2部)
問合せ先 取締役経営企画室長 田辺 俊秋
TEL 025-386-9988

2019年2月期通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2018年12月25日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向を踏まえ、2018年4月13日に公表いたしました2019年2月期（2018年3月1日～2019年2月28日）の業績予想及び1株当たり配当予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年2月期通期業績予想の修正（2018年3月1日～2019年2月28日）

(1) 業績予想修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	3,700	20	35	20	48.84
今回修正予想 (B)	4,000	40	60	40	97.73
増減額 (B - A)	300	20	25	20	
増減率 (%)	8.1	100.0	71.4	100.0	
(ご参考) 前期実績 (2018年2月期)	3,645	△79	△44	12	30.41

(2) 業績予想修正の理由

第3四半期累計期間につきましては、当社の得意とする氷菓製品の販売強化を図り、かつ最需要期である夏季期間においては連日の猛暑となったことなどにより、主力のアイスクリーム販売及びOEM製品（相手先ブランド名製造）の受注が堅調に推移いたしました。また、第3四半期会計期間（9～11月）においてもOEM製品の受注は好調を維持し、アイスクリーム製造を行う新潟工場の稼働率が当初の計画を上回る見込みとなりました。損益面については、夏季に向けた増産体制により製品の運搬費及び支払保管料が大幅に増加したものの、新潟工場における製造ラインの機械メンテナンスの強化により、ライン停止によるロスの発生等が減少した結果、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに当初予想を上回る結果となりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想修正の内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2018年4月13日公表)		30円00銭	30円00銭
今回修正予想		40円00銭	40円00銭
当期実績	—		
前期実績 (2018年2月期)	—	30円00銭	30円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、将来の事業拡大と企業体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施し、内部留保資金につきましては、設備投資及び情報化投資等に有効活用していくことを基本方針としております。

2019年2月期の期末配当予想につきましては、上記方針及び業績予想の修正を勘案した結果、1株当たり40円に修正することといたしました。

※上記の業績予想等に関する記述につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上